

2月定例記者会見要旨

初めに市公共施設のネーミングライツパートナー募集についての情報です。

これは、本市総合運動公園内の総合体育館、陸上競技場、野球場及び市文化会館の4つの施設でネーミングライツパートナーを募集するもので、市施設におけるネーミングライツ導入は初の試みとなります。

これら4施設につきましては、本市を代表するスポーツ・文化の拠点施設で、毎年、各種大会やイベントを通して、市内外からたくさんの方々が来場する人気の施設です。

ネーミングライツ事業を通して、施設の魅力がさらに高まるとともに、企業の広告機会の拡大により、地域経済の活性化が図られることを大いに期待しております。また、ネーミングライツで得た命名権料は、施設の安定運営にも生かされ、施設利用者にとってのベネフィットにもなると考えております。

募集期間は、3月16日までとなっております。総合運動公園内ではプロ野球・イースタンリーグ公式戦をはじめ、関東大学サッカー・ラグビーなど多くの魅力ある大会やイベントが予定されており、また、文化会館は県内でも有数の稼働率を誇る施設であることから、パートナーの企業名や商品ブランド名の宣伝効果が大きいと期待できると考えております。企業等の皆様には、ぜひこの機会に、応募のご検討をお願いします。

続きまして、アニメキャラクターとのコラボレーションによる市のイメージアップPRについての情報です。

これは、この度の龍ヶ崎市駅誕生にあわせ、市のイメージアップを図るPR企画で、大判のイメージアップポスターを、3月6日から順次JR常磐線沿線の主要駅で約2週間掲出するものです。

ポスターは、「しまじろう」などのキャラクター絵本などで知られる絵本作家「はりたつお」さんが作画とストーリーを手がけており、幅広い年代から親しまれているアニメキャラクター『妖怪人間ベム』そして『昆虫物語 みなしごハッチ』と本市とのコラボ企画にもなっています。

全6点のイラストのうち5点は、市民アンケート等で市民に人気のスポットとして上位にあげられる「たつのこやま」「般若院のシダレザクラ」「撞舞」「たつのこフィールド」「牛久沼」を描いており、ベムやハッチたちが各スポットを訪れ、人のやさしさに触れながら人間への想いを深めていくというストーリー仕立てとなっています。

なお、龍ヶ崎市駅誕生にあわせ、3月14日から31日まで、「たつのこやま」のポスターを縦5.2m・横2.4mの特大サイズで龍ヶ崎市駅東口の階段下に展示するほか、改札前やエスカレーターの壁に各ポスターを掲示する予定です。

今回のPR企画が多くのマスメディア等で取り上げていただくことで、龍ヶ崎市の魅力がより多くの皆様に伝わり、本市の認知度アップやイメージアップ、さらには訪れていただくきっかけになればと考えております。